



正倉院の宝物「蘭奢待(らんじやたい)」

正倉院の「黄熟香(おうじゅくこう)」は全長1.56m、重さ11.6kgの沈香で、天下一の名香と謳われ、「蘭奢待」の雅名で知られています。足利義満、足利義教、足利義政、土岐頼武、織田信長、明治天皇らがその香りを求めて切り取ったと言われています。

心臓だけでなく、体の調子はこうしてバランスが取れていますが、長く続くストレスや、非常に強いストレスを受けたとき、このバランスはいつも簡単に崩れてしまうのです。

何かのにおいをかいだとき、ふつと記憶が呼び出されることがあります。嗅覚は感覚の中でも原始的なものであります。他の感覚が視床や大脳皮質を経て大脳辺縁系に達するのに対して、嗅覚は嗅神経から直接大脳辺縁系に入ります。嗅覚は本能に近いと言われる所以です。

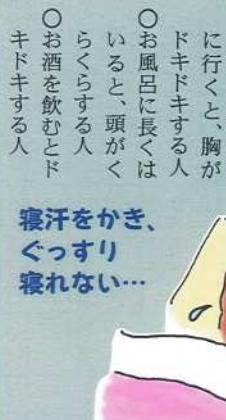
嗅覚と脳は直接つながっています。嗅覚は直接つながっているので、においとともに記憶が呼び出されたり、香りを用いたアロマテラピーーやお香などが心地よく感じるのであります。



サフランの花

ストレスが心臓によくないことは感覚的に何となくわかると思います。緊張しているときや不安なときの心臓のドキドキは非常に不快なものであります。ストレスは自律神経のアクセルの役割をする交感神経を興奮させます。心臓は強くドキドキし、末梢血管が縮むので血圧も上がります。これにブレーキをかけるのが副交感神経です。

沈香は古くから香木として珍重されてきました。d-ボルネオールは童腦樹から採取される結晶で、沈香と共に香の原料などにも用いられています。また、サフランは香りの良いスパイスとして有名で、仁救を服用する前に心を落ち着かせて、ゆっくり香りを聞いてみてください。天地自然の恵みがきっとリラックスさせてくれるはずです。



○寝汗をかき、ぐっすり寝れない…
○ゴルフに行くと足取りが重く、すぐにため息をつく人
○仕事が忙しい人
○よく病気にかかる人
○体温が低めの人
○急に寒いところに行くと、胸が痛くなる人
○お酒を飲むとドキドキする人
○お風呂に長くはいると、頭がくらくなる人

●身体の疲れを取り除き、体温を維持し、活力を与えます。



仁救を極める!!

ポイント1 仁救は香りを楽しむべし!

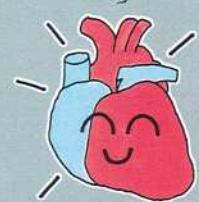
【香りと脳】

【ストレスと心臓】

【仁救の香り】

●全身の隅々まで栄養に富んだ、血液を送り込み、血行をよくし、むくみや冷えを緩和させます。

- 長時間乗り物に乗ると足がむくむ人
- 暑さで頭がさえない人
- 根気・やる気が出ない人
- 立ち仕事で足がむくむ人
- 顔色がすぐれない人
- 息苦しくなる人



元気な心臓は活動の源



成光は独自の薬と人を創る会社です
成光薬品工業株式会社
〒355-0354 奈良県北葛城郡広陵町大塚739
TEL 0745-55 0044 FAX 0745-55 5265

商品情報のホームページへ

理念

○漢方薬医薬品の販売は、一人一人の人の間をじかに救う事ができる神の御業である事を育てるのは、常に通じる心をみがく事にある



著者 梶原 明治時代の版木より

仁救は心臓に効く!!

ポイント2 ストレスに強くなるべし!

●仁救は心筋に直接作用。心臓の働きを良くします。

- 心臓が弱い人
- 心臓が悪い人
- 胸がしみつけられる人
- 息苦しくなる人

ポイント3 朝・夕一粒のむべし!

仁救は持薬に良し!!

成光薬品の相談窓口

成光薬品では相談窓口を開設しております。お電話の際は「相談窓口をお願いします」と、お気軽にお申し付けください。

相談窓口 0745(55)0044

受付時間 10時～17時(土・日・祝を除く)

くすりのご用命は

持ち運びやすい小瓶

第2類医薬品

【効能又は効果】

動悸、息切れ、気付け

【用法及び用量】

大人(15才以上)1回1丸
1日2回朝夕食後白湯にて服用する。
かまざに服用すること。

【成分及び分量】1日量(2粒)中

ゴオウ	2.0mg
ロクジョウ	10.0mg
ジンコウ	2.4mg
サフラン	7.5mg
センソ	5.0mg
ウルソデオキシコール酸	5.0mg
d-ボルネオール	2.4mg
添加物として デヒドロ酢酸Na、グリセリン、タルク、アラビアゴム末、寒梅粉、葉用炭、マクロゴールを含有する。	

240粒入り 120日分
¥19,500 + 税
(希望小売価格)
1日 約163円

